



2021年11月12日

各 位

会 社 名 トレーディア株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 古郡 勝英  
 (コード：9365、東証第二部)  
 問 合 せ 先 執行役員財務本部長 茨木 信弘  
 (TEL. 078-391-7170)

### 業績予想の修正等に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### ●業績予想の修正について

#### 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	14,800	50	150	95	64.84
今回修正予想(B)	16,400	260	410	280	191.18
増減額(B-A)	1,600	210	260	185	
増減率(%)	10.8	420.0	173.3	194.7	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	14,937	61	156	108	74.11

#### 2022年3月期通期個別業績予想数値及び前事業年度の実績値との差異

(単位：百万円、%)

	営業収入	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前事業年度実績(A)	14,937	146	98	67.16
今回発表予想(B)	16,400	350	210	143.21
増減額(B-A)	1,462	203	111	
増減率(%)	9.8	139.6	113.2	

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間では、輸出部門においては、前期から大幅に回復し、営業赤字から黒字転換したこと、国際部門においては、昨年秋以降続いている海上運賃高騰により、収入増となり利益面で貢献したこと、さらに、固定費の削減も相まって、営業利益の大幅増となりました。営業外収益においても、受取配当金、持分法による投資利益が増加したため、当初の予想を上回る状況となりました。第3四半期以降も、固定費削減効果の継続と、輸出部門、国際部門の堅調な推移が見込まれるため修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上